

PRICE AND GESS

ATTORNEYS AT LAW

JOSEPH W. PRICE
ALBIN H. GESS
MICHAEL J. MOFFATT
GORDON E. GRAY III
BRADLEY D. BLANCHE
J. RONALD RICHEBOURG

OF COUNSEL
JAMES F. KIRK

2100 S.E. MAIN STREET, SUITE 250

IRVINE, CALIFORNIA 92614-6238

A PROFESSIONAL CORPORATION
TELEPHONE: (949) 261-8000
FACSIMILE: (949) 261-9000
FACSIMILE: (949) 261-1700

e-mail: jwp@pgpatentlaw.com

PTO 89
ON 843
902
1786
81

TO/90/11

PRIORITY DOCUMENT - JAPAN 2000-340005

Applicant(s): Nobukazu Kurauchi et al.

Title: Broadcast Program Transmission/Reception System, Method for Transmitting/Receiving Broadcast Program, Program that Exemplifies the Method for Transmitting/Receiving Broadcast Program, Recording Medium that is Readable to a Computer on which the Program is Recorded, Pay Broadcast Program Site, CM Information Management Site, and Viewer's Terminal

Docket No.: NAK1-BQ35

"EXPRESS MAIL" MAILING

LABEL NO. EL 873069332 US

DATE OF DEPOSIT: November 5, 2001

日本特許庁

JAPAN PATENT OFFICE NAK 1-BQ35

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出願年月日

Date of Application:

2000年11月 8日

出願番号

Application Number:

特願2000-340005

出願人

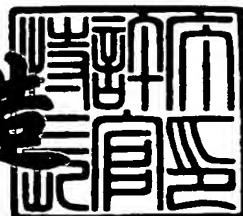
Applicant(s):

松下電器産業株式会社

2001年 8月24日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

及川耕造



出証番号 出証特2001-3075466

【書類名】 特許願
【整理番号】 2022520470
【提出日】 平成12年11月 8日
【あて先】 特許庁長官殿
【国際特許分類】 G09F 27/00
H04H 1/00
H04N 7/173

【発明者】

【住所又は居所】 愛知県名古屋市中区栄2丁目6番1号白川ビル別館5階
株式会社松下電器情報システム名古屋研究所内

【氏名】 倉内 伸和

【特許出願人】

【識別番号】 000005821
【氏名又は名称】 松下電器産業株式会社

【代理人】

【識別番号】 100097445

【弁理士】

【氏名又は名称】 岩橋 文雄

【選任した代理人】

【識別番号】 100103355

【弁理士】

【氏名又は名称】 坂口 智康

【選任した代理人】

【識別番号】 100109667

【弁理士】

【氏名又は名称】 内藤 浩樹

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 011305

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9809938

【書類名】 明細書

【発明の名称】 番組放送送受信システム

【特許請求の範囲】

【請求項1】 有料番組に廣告主のCMを挿入して、廣告主より廣告料を得る代わりに視聴者の視聴料を割り引く番組放送送受信システムにおいて、

映像音声情報を受信する映像音声受信手段と、

前記映像音声受信手段で受信した映像音声情報を蓄積する映像音声情報蓄積手段と、

前記映像音声情報蓄積手段に蓄積された映像音声情報を送信可能な映像音声送信手段と、

前記映像音声送信手段より送信された映像音声情報の送信数を累積して計測する映像音声情報送信数計測手段を備えることを特徴とする番組放送送受信システム。

【請求項2】 前記映像音声情報蓄積手段に蓄積された映像音声情報は有料番組またはCMであり、

前記映像音声情報蓄積手段に蓄積された有料番組の任意の個所にCMを挿入可能な映像音声情報編集手段

を備えることを特徴とする請求項1記載の番組放送送受信システム。

【請求項3】 前記映像音声情報蓄積手段は映像音声情報に含まれる有料番組毎の有料番組数をも保持可能であり、

前記映像音声編集手段は編集した映像音声情報に含まれる有料番組毎の有料番組数を前記映像音声情報蓄積手段に記録し、

前記映像音声情報送信数計測手段は前記映像音声送信手段より送信された映像音声情報に含まれる有料番組毎の有料番組数を前記映像音声情報蓄積手段より取得し、前記有料番組数を有料番組毎に累積して計測する

ことを特徴とする請求項2記載の番組放送送受信システム。

【請求項4】 前記映像音声情報蓄積手段は映像音声情報に含まれるCM毎のCM数をも保持可能であり、

前記映像音声編集手段は編集した映像音声情報に含まれるCM毎のCM数を前

記映像音声情報蓄積手段に記録し、

前記映像音声情報送信数計測手段は前記映像音声送信手段より送信された映像音声情報に含まれるCM毎のCM数を前記映像音声情報蓄積手段より取得し、前記CM数をCM毎に累積して計測する

ことを特徴とする請求項2または請求項3記載の番組放送送受信システム。

【請求項5】 前記映像音声受信手段は有料番組サイトで蓄積される有料番組を受信可能であり、

視聴者に提供可能な有料番組一覧を管理する番組一覧管理手段と、

前記番組一覧管理手段で管理される有料番組一覧を視聴者の家庭端末に送信可能な番組一覧送信手段と、

視聴者の家庭端末から送られる有料番組取得要求を受信可能な有料番組取得要求受信手段と、

前記有料番組取得要求受信手段で受信した有料番組取得要求で指示される有料番組の取得要求を送信可能な有料番組取得送信手段

を備えることを特徴とする請求項1から請求項4のいずれか一項に記載の番組放送送受信システム。

【請求項6】 前記番組一覧管理手段は有料番組に挿入可能なCM一覧をも管理し、

前記番組一覧送信手段は前記番組一覧管理手段で管理されるCM一覧をも送信可能であり、

前記有料番組取得要求受信手段は視聴者に選択された視聴者選択CM一覧をも受信可能であり、

前記映像音声編集手段は前記有料番組取得要求受信手段で受信した有料番組取得要求で指示される有料番組に、前記視聴者選択CM一覧に含まれるCMを挿入する

ことを特徴とする請求項5記載の番組放送送受信システム。

【請求項7】 前記映像音声情報編集手段は前記視聴者選択CM一覧に含まれるCM毎のCM数を有料番組に挿入した数を、編集結果の映像音声情報に含まれるCM毎のCM数として前記映像音声情報蓄積手段に保持し、

前記映像音声情報送信数計測手段で計測された全CMの送信数の合計を算出可能なCM送信数合計算出手段と、

前記CM送信数合計算出手段により算出された全CMの送信数の合計と各CMの送信数からCM毎の送信数割合を算出可能なCM送信数割合算出手段を備えることを特徴とする請求項6記載の番組放送送受信システム。

【請求項8】 前記番組一覧管理手段は各CM毎の付加情報をも管理し前記番組一覧送信手段は前記番組一覧管理手段で管理される各CM毎の付加情報をも送信可能である

ことを特徴とする請求項6または請求項7記載の番組放送送受信システム。

【請求項9】 前記番組一覧管理手段はCM毎のポイント数をも管理し、前記番組一覧送信手段は前記番組一覧管理手段で管理されるCM毎のポイント数をも送信可能である

ことを特徴とする請求項6から請求項8のいずれか一項に記載の番組放送送受信システム。

【請求項10】 有料番組に廣告主のCMを挿入して、廣告主より廣告料を得る代わりに視聴者の視聴料を割り引く番組放送送受信方法において、

CM挿入済み有料番組を視聴者に送信する際、CM挿入済み有料番組毎のCM挿入済み有料番組送信数を累積して計測し、

前記CM挿入済み有料番組送信数に応じて、有料番組を保有する有料番組サイトに使用料を支払い、CMの廣告主から廣告料を請求する

ことを特徴とする番組放送送受信方法。

【請求項11】 前記CM挿入済み有料番組を有料番組及びCMから編集して作成する際、

前記CM挿入済み有料番組に含まれる有料番組毎の有料番組数を記録し、

前記CM挿入済み有料番組に含まれるCM毎のCM数を記録する

ことを特徴とする請求項10記載の番組放送送受信方法。

【請求項12】 前記CM挿入済み有料番組送信数を累積して計測する際、前記CM挿入済み有料番組に含まれる前記有料番組毎の有料番組数から有料番組送信数を有料番組毎に累積して計測し、

前記有料番組送信数に応じて、有料番組を保有する有料番組サイトに使用料を支払う

ことを特徴とする請求項11記載の番組放送送受信方法。

【請求項13】 前記CM挿入済み有料番組送信数を累積して計測する際、前記CM挿入済み有料番組に含まれる前記CM毎のCM数からCM送信数をCM毎に累積して計測し、

前記CM送信数に応じて、CMの広告主から広告料を請求する

ことを特徴とする請求項11または請求項12記載の番組放送送受信方法。

【請求項14】 前記CM挿入済み有料番組を視聴者に提供する際、提供可能な有料番組一覧を視聴者に提示し、前記有料番組一覧から選択された有料番組を前記CM挿入済み有料番組に挿入する

ことを特徴とする請求項10から請求項13のいずれか一項に記載の番組放送送受信方法。

【請求項15】 前記CM挿入済み有料番組を視聴者に提供する際、有料番組に挿入可能なCM一覧を視聴者に提示し、前記CM一覧から選択されたCMを有料番組に挿入して前記CM挿入済み有料番組を作成する

ことを特徴とする請求項14記載の番組放送送受信方法。

【請求項16】 前記CM挿入済み有料番組に含まれる前記CM毎のCM数は、前記CM一覧から視聴者によって選択された視聴者選択CM一覧に含まれるCMを前記CM挿入済み有料番組に挿入した数であり、

前記CM送信数に含まれる全CMの送信数を全CM送信数として算出し、前記全CM送信数と前記CM毎のCM送信数からCM毎の送信割合を算出し、前記CM毎の送信割合をCM視聴率として広告主に提供する

ことを特徴とする請求項15記載の番組放送送受信方法。

【請求項17】 前記CM一覧はCM毎の付加情報を含み、視聴者が前記CM一覧からCMを選択する際、前記CM毎の付加情報を提示する

ことを特徴とする請求項15または請求項16記載の番組放送送受信方法。

【請求項18】 前記CM一覧はCM毎のポイント数を含み、
視聴者が前記CM一覧からCMを選択する際、前記CM一覧から視聴者によつ
て選択された前記CM毎のポイント数の合計に応じて前記CM挿入済み有料番組
の提供を開始する

ことを特徴とする請求項15から請求項17のいずれか一項に記載の番組放送
送受信方法。

【請求項19】 有料番組に広告主のCMを挿入して、広告主より広告料を得
る代わりに視聴者の視聴料を割り引く番組放送送受信システムのCM情報管理サ
イト制御プログラムを記録した媒体であつて、

制御プログラムはCM情報管理サイトに、映像音声情報を受信させ、
受信した映像音声情報を蓄積させ、
蓄積させた映像音声情報を送信させ、
送信させた映像音声情報の送信数を累積計測させる

ことを特徴とするCM情報管理サイト制御プログラムを記録した記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、有料番組にCM（コマーシャル・メッセージ）を付加することで有
料番組の視聴料を割り引く番組放送送受信システムに関する。

【0002】

【従来の技術】

近年、既存の地上波放送に加えて、通信衛星や放送衛星、CATV、インターネ
ット等を使用する様々な放送形態が登場している。

【0003】

それらの放送の料金体系に関して、地上波放送のようにCMを番組中に挿入す
ることで広告主から得る広告料で成り立つものや、視聴チャネル毎あるいは視聴
番組毎に視聴料の発生するものがある。

【0004】

ところで、視聴者からは上記の有料番組でもCMを挿入することで視聴料を安くして欲しいという要求がある。

【0005】

この種の従来技術として、特許第3002471号公報、特開平7-203420号公報、特開平9-121338号公報、特開平9-130346号公報、特開平9-327002号公報、特開平10-164550号公報、特開2000-115726号公報がある。

【0006】

【発明が解決しようとする課題】

ところで、これらの従来技術に共通する問題点として、送信側及び受信側において、CMを挿入したり、挿入されたCMを視聴するための特殊な機能を持つ送信装置や受信装置を用意する必要がある。特殊な機能の例として、送信装置で複数のCMを1本の伝送路に圧縮して送信し、受信装置でCMを取捨選択する機能や、複数の伝送路を用い有料番組とCMを送り、受信装置でCMを有料番組の適当な個所に挿入する機能等がある。

【0007】

また、有料番組を保有する有料番組サイトにおいて、有料番組にCMを挿入するか否かによる新たな料金体系の設定や、CMが視聴されたかどうかで料金が変化することによる顧客管理が必要になる。

【0008】

また、有料番組サイトは、有料番組毎に、広告主にあわせて適宜CMを挿入しなければならない。CMの映像音声情報、いわゆるコンテンツが新しくなった場合、コンテンツの入手から必要である。

【0009】

また、視聴者は有料番組に挿入されるCMに関して選択権が無い。視聴者に興味の無いCMは視聴者にとって苦痛なだけではなく、視聴者にCMが再生される時間席を立たれたり、CMを早送りされたりするため、広告主側にとっても広告料の無駄である。

【0010】

一方、広告主はCMがどれだけ視聴されたかに関わらず、一定額の広告料を支払わなければならない。CMはそれが挿入される有料番組の視聴率によって宣伝効果が大きく変わるため、広告料が一定額であることは広告主にとって不利である。

【0011】

併せて、一般に視聴率は有料番組の視聴率を指し、広告主はCMがどれだけ視聴されたかを示すCM視聴率を得ることができない。

【0012】

そこで、本発明は上記課題に鑑みてなされたものであり、有料番組にCM挿入することで視聴料を割り引きする番組放送送受信システムにおいて、有料番組サイトや視聴者の負担を軽減するとともに、視聴者のCM視聴や広告主の参入を促進させることを目的とする。

【0013】

【課題を解決するための手段】

この課題を解決するために、本発明に係る番組放送送受信システムは、有料番組に広告主のCMを挿入して、広告主より広告料を得る代わりに視聴者の視聴料を割り引く番組放送送受信システムにおいて、有料番組サイトからの有料番組の入手と視聴された有料番組数に応じた使用料の支払い、及び視聴者へのCM挿入済み有料番組の提供と視聴料の徴収、並びに広告主の参入と視聴されたCM数に応じた広告料の徴収を仲介するCM情報管理サイトを導入することを特徴とする。

【0014】

また、前記番組放送送受信システムにおいて、視聴者の有料番組選択時に、視聴者に挿入するCMを選択させる手段を備えることを特徴とする。

【0015】

また、前記番組放送送受信システムにおいて、視聴者にCM選択されることにより得たCM視聴率を広告主に還元する手段を備えることを特徴とする。

【0016】

また、前記番組放送送受信システムにおいて、視聴者の挿入CM選択時に、C

M一覧の各CM項にCM毎の宣伝文章を付加する手段を備えることを特徴とする。

【0017】

また、前記番組放送送受信システムにおいて、視聴者の挿入CM選択時に、CM毎にポイント数を設定し、視聴者の選択CMのポイント数の合計が一定値を超えることで有料番組の提供を許可する手段を備えることを特徴とする。

【0018】

【発明の実施の形態】

以下、本発明の実施の形態について、図1から図9を用いて説明する。

【0019】

(実施の形態1)

図1は、本発明の実施の形態の1つであるCM挿入済み有料番組放送送受信システムの構成図である。

【0020】

有料番組サイト101は、映画やスポーツ、ニュース等の有料番組を有し、CM情報管理サイト104に対し有料番組を提供する代わりに、CM情報管理サイト104から契約に応じた有料番組使用料を得る。

【0021】

視聴者102は、CM情報管理サイト102からCM挿入済み有料番組を得て視聴する代わりに、CM情報管理サイト102に対し挿入されたCM数分割り引きされたCM挿入済み有料番組視聴料を支払う。

【0022】

広告主103は、CM情報管理サイト104によって視聴者102へ自社のCMが配信されることで自社製品の宣伝効果を得る代わりに、CM情報管理サイト104に対し自社のCMが配信された分の広告料を支払う。

【0023】

図2は、本発明の実施の形態の1つであるCM挿入済み有料番組放送送受信システムの構成図である。

【0024】

CM情報管理サイト2200は、モデム2201と、通信処理部2202と、要求受信部2203と、要求送信部2204と、番組一覧管理部2205と、コンテンツ受信部2206と、コンテンツ管理部2207と、コンテンツサーバ2208と、コンテンツ送信部2209と、コンテンツ送信数計測部2210から構成される。

【0025】

モデム2201は、公衆回線等を通じ家庭端末2100や有料番組サイト2300とデータ通信を行う。

【0026】

通信処理部2202は、モデム2201が受け取ったデータを適切な処理部に渡し、かつ各処理部からのデータをモデム2201に渡す。

【0027】

要求受信部2203は、通信処理部2202から有料番組一覧取得要求を番組一覧管理部2205に渡すとともに、通信処理部2202から有料番組取得要求を受信し、それをコンテンツ管理部2207に渡す。

【0028】

要求送信部2204は、番組一覧管理部2205からの有料番組一覧送信要求やコンテンツ管理部2204からの有料番組送信要求を受信し、それを通信処理部2202に渡す。

【0029】

番組一覧管理部2205は、CM情報管理サイト2200で提供する有料番組一覧を有し、要求受信部2203からの有料番組一覧取得要求を受信し、有料番組一覧送信要求を要求送信部2204に渡す。

【0030】

コンテンツ受信部2206は、公衆回線や放送電波を通しコンテンツを受信し、それをコンテンツ管理部2207に渡す。

【0031】

コンテンツ管理部2207は、要求受信部2203からの有料番組送信要求を受信し、指定されたコンテンツをコンテンツサーバ2208から読み出しコンテ

ンツ送信部2209に送信する。またコンテンツ管理部2207はコンテンツ受信部2206からのコンテンツ蓄積要求を受信し、受信したコンテンツをコンテンツサーバ2208へ渡す。受信したコンテンツはコンテンツサーバ2208で保持される。コンテンツ管理部2207は各コンテンツに含まれる有料番組毎の有料番組数及びCM毎のCM数をコンテンツサーバ2208と受け渡しする。各コンテンツに含まれる有料番組数及びCM数については後述する。

【0032】

コンテンツサーバ2208は、有料番組のコンテンツやCMのコンテンツを蓄積し、コンテンツ管理部2207からのコンテンツ読み出し及び書き込み要求に応じ適切なコンテンツをコンテンツ管理部2207に送受信するとともに、コンテンツに含まれる有料番組毎の有料番組数及びCM毎のCM数を保持する。

【0033】

コンテンツ送信部2209は、コンテンツ管理部2207からコンテンツ送信要求を受信し、適切な家庭端末2100にコンテンツを送信するとともに、送信するコンテンツに含まれる各有料番組及び各CM毎の送信数をコンテンツ送信数計測部2210に渡す。

【0034】

コンテンツ送信数計測部2210は、コンテンツ送信部2209から送信する各有料番組及び各CM毎の送信数を受信し、総コンテンツ送信数一覧に累積して計測する。コンテンツ送信数一覧については後述する。

【0035】

なお、本実施の形態では通信手段として公衆回線や放送電波を例に挙げたが、CATVのように同軸ケーブルの上下回線でもよいし、インターネット網でも構わない。また、光ディスクのようにオフラインでデータを受け渡してもよい。

【0036】

有料番組サイト2300は、モ뎀2301と、通信処理部2302と、要求受信部2303と、コンテンツ管理部2304と、コンテンツ送信部2305と、コンテンツサーバ2306から構成される。

【0037】

モデム2301は、公衆回線等を通じ他のサイトとデータ通信を行う。

【0038】

通信処理部2302は、モデム2301が受け取ったデータを要求受信部2303に渡す。

【0039】

要求受信部2303は、通信処理部2302から有料番組の映像音声情報であるコンテンツ送信要求を受信する。

【0040】

コンテンツ管理部2304は、要求受信部2303からコンテンツ送信要求を受信し、要求されたコンテンツをコンテンツサーバ2306から読み出し、コンテンツ送信部2305に渡す。

【0041】

コンテンツ送信部2305は、コンテンツ管理部2304からコンテンツを受け取り、それを適切なCM情報管理サイト2200に送信する。

【0042】

コンテンツサーバ2306は有料番組のコンテンツを蓄積し、コンテンツ管理部2304からのコンテンツ読み出し要求に応じ適切なコンテンツをコンテンツ管理部2304に渡す。

【0043】

なお、本実施の形態では通信手段として公衆回線や放送電波を例に挙げたが、CATVのように同軸ケーブルの上下回線でもよいし、インターネット網でも構わない。また、光ディスクのようにいわゆるオフラインでデータを受け渡してもよい。

【0044】

家庭端末2100は、モデム2101と、通信処理部2102と、要求送信部2103と、入力処理部2104と、要求受信部2106と、映像音声処理部2107と、チューナ2109と、コンテンツ管理部2111と、再生回数計測部2112と、ICカード2113と、コンテンツサーバ2114から構成される。

【0045】

家庭端末2100は、映像音声や文字情報等を再生するモニタ2108と接続されている。家庭端末2100への入力はリモコン2105により行う。なお、家庭端末2100への入力は、家庭端末2100に直接設けられた入力手段（図示せず）を用いてもよい。

【0046】

入力処理部2104は、リモコン2105からの入力に応じ要求送信部2103に有料番組一覧取得要求や有料番組取得要求を送信する。

【0047】

リモコン2105は、視聴者からの入力を入力処理部2104に送信する。

【0048】

映像音声処理部2107は、要求受信部2106やコンテンツ管理部2111から映像音声データを受信しモニタ2108に送信する。

【0049】

モニタ2108は、視聴者に対し有料番組やCM、有料番組一覧等を再生または表示する。

【0050】

チューナ2109は、CM情報管理サイト2200から放送電波等によって送られるコンテンツを受信しコンテンツ管理部2111に渡す。

【0051】

コンテンツ管理部2111は、チューナ2109から送られるコンテンツをコンテンツサーバ2114に渡し、また入力処理部2104からの再生要求などに応じコンテンツサーバ2114上の適切なコンテンツを映像音声処理部2107に渡す。

【0052】

再生回数計測部2112は、家庭端末2100で再生されたコンテンツの再生回数を計測し、それをICカード2113に送るとともに、必要に応じて要求送信部2103を通してCM情報管理サイトに再生回数を送信する。

【0053】

ICカード2113は着脱可能であり、有料番組及びCM挿入済み有料番組の再生回数や、契約者の個人IDやカードID等の視聴者情報、コンテンツサーバ上のコンテンツがスクランブルされている場合それをデスクランブルするための暗号鍵等を記憶する。

【0054】

なお、本実施の形態では再生回数を再生回数計測部2112が必要に応じてCM情報管理サイトに送信するとしたが、入力処理部2104が再生の度にCM情報管理サイトに送信するとしてもよい。このとき、CM情報管理サイト2200内に家庭端末2100の再生回数計測部2112に相当する機能（図示せず）が必要となる。

【0055】

なお、本実施の形態では家庭端末2100にコンテンツサーバ2114があるとしたが、コンテンツサーバ2114を持たず、チューナ2109で受信したコンテンツを直接再生する構成としてもよい。

【0056】

以下、上述したCM情報管理サイトによるCM挿入済み有料番組提供方法について詳しく説明する。

【0057】

図3は、家庭端末2100、CM情報管理サイト2200、有料番組サイト2300で送受信されるCM挿入済み有料番組提供メッセージシーケンスを示す図である。

【0058】

視聴者がCM挿入済み有料番組を視聴する際、まず家庭端末2100より公衆回線等を通じ有料番組一覧取得要求301がCM情報管理サイト2200に送信される。

【0059】

有料番組一覧取得要求301を受信したCM情報管理サイト2200は、図5(a)に示す番組一覧管理部2205で管理される現在提供可能な有料番組一覧を、公衆回線等を通じ家庭端末2100に送信する（有料番組一覧送信302）

【0060】

有料番組一覧を受け取った家庭端末2100は、モニタ2108に有料番組一覧を表示し、視聴者に有料番組選択を促す。視聴者は見たい有料番組をリモコン2105で選択し、選択された有料番組名が公衆回線等を通じCM情報管理サイト2200に送信される（有料番組取得要求303）。

【0061】

有料番組取得要求303を受け取ったCM情報管理サイト2200は、視聴者に選択された有料番組名に該当する有料番組を所有する有料番組サイト2300に対し、有料番組送信要求304を送信する。

【0062】

有料番組送信要求304を受け取った有料番組サイト2300は、公衆回線や放送電波を通じ、有料番組サイトコンテンツサーバ2306に蓄積されている有料番組をCM情報管理サイト2200に送信する（有料番組送信305）。

【0063】

有料番組送信305を受け取ったCM情報管理サイト2200は、受信した有料番組のコンテンツを一旦コンテンツサーバ2208に蓄積し、規定数のCMを有料番組に挿入するようコンテンツを編集する。編集手段は図示しないが、ハードディスク等を用いるノンリニア編集であっても、磁気テープ等を用いるリニア編集であってもよい。

【0064】

このとき、編集されたCM挿入済み有料番組に含まれる有料番組及びCM数をCM挿入済み有料番組とともにコンテンツサーバ2208に蓄積する。

【0065】

CM挿入済み有料番組はコンテンツ送信部2209によって、公衆回線や放送電波を通じ、適切な家庭端末2100に送信される（CM挿入済み有料番組送信306）。

【0066】

このとき、コンテンツ送信部2209は送信するCM挿入済み有料番組に含ま

れる有料番組及びCM数をコンテンツ管理部2207から受け取り、それをコンテンツ送信数計測部2210に送信する。コンテンツ送信数一覧は後述する。

【0067】

CM挿入済み有料番組送信306を受信した家庭端末2100は、受信したCM挿入済み有料番組を一旦コンテンツサーバ2114に蓄積し、視聴者のリモコン2105操作に応じCM挿入済み有料番組を再生する。

【0068】

このとき、コンテンツ管理部2111がCM挿入済み有料番組名等CM挿入済み有料番組再生回数がわかる情報を再生回数計測部2112に送信し、再生回数計測部2112が再生回数を計測する。計測された再生回数は適宜公衆回線等を通じCM情報管理サイトに通知される。

【0069】

なお、本実施の形態では通信手段として公衆回線や放送電波を例に挙げたが、CATVのように同軸ケーブルの上下回線でもよいし、インターネット網でも構わない。また、光ディスクのようにいわゆるオフラインでデータを受け渡してもよい。

【0070】

なお、本実施の形態では再生回数を再生回数計測部2112が必要に応じてCM情報管理サイトに送信するましたが、入力処理部2104が再生の度にCM情報管理サイトに送信するとしてもよい。

【0071】

なお、本実施の形態では家庭端末2100にコンテンツサーバ2114があるとしたが、これがなくチューナ2109で受信したコンテンツを直接再生してもよい。

【0072】

図4は、コンテンツ送信数計測部2210で計測されるコンテンツ送信数一覧及び総コンテンツ送信数一覧を示す図である。

【0073】

図4(a)は、コンテンツ送信部2209からCM挿入済み有料番組が送信さ

れる際、コンテンツ送信数計測部2210に送られる有料番組及びCM数一覧である。

【0074】

コンテンツ送信数一覧400は番組名401と視聴者に提供した回数402から構成される。

【0075】

番組名401はCM挿入済み有料番組に含まれる有料番組及びCM名であり、視聴者に提供した回数402はCM挿入済み有料番組に含まれる各有料番組及び各CMの数を表している。

【0076】

なお番組名401は有料番組及びCMが特定できる情報ならば何でもよい。

【0077】

図4（b）は、コンテンツ送信数計測部2210で管理される総コンテンツ送信数一覧である。

【0078】

図4（a）に示す有料番組及びCM数一覧400を受け取ったコンテンツ送信数計測部2210は、総コンテンツ送信数一覧410で番組名403に該当する視聴者に提供した回数404に総コンテンツ送信数を累積して計測する。

【0079】

1回の料金411は、各番組名毎にCM情報管理サイトと各有料番組サイトまたは各広告主間で契約される、1回の送信における有料番組の使用料またはCMの広告料である。

【0080】

使用料／広告料412は、各番組名毎にCM情報管理サイトと各有料番組サイトまたは各広告主間の契約に応じた有料番組の使用料またはCMの広告料であり、以下の式（1）で算出される。

【0081】

使用料／広告料 = 視聴者に提供した回数 × 1回の料金 . . . (1)

以上のように、視聴者に提供した回数に応じ、有料番組の場合CM情報管理サ

イトから有料番組サイトに有料番組使用料が支払われ、CMの場合広告主からCM情報管理サイトに広告料が支払われる。

【0082】

なお、本実施の形態では使用料／広告料を視聴者に提供した回数を元に算出したが、これはCM情報管理サイトと各有料番組サイトまたは各広告主間の契約により、例えば視聴者が視聴した回数を元に算出してもよい。

【0083】

以上で明らかなように、本発明では、有料番組サイトからの有料番組の入手と視聴された有料番組数に応じた使用料の支払い、及び視聴者へのCM挿入済み有料番組の提供と視聴料の徴収、並びに広告主の参入と視聴されたCM数に応じた広告料の徴収を仲介するCM情報管理サイトを導入することにより、有料番組サイト及び視聴者で特殊な端末を用意する必要なく、CM挿入による有料番組の割り引きが可能である。

【0084】

同様に、CM情報管理サイトがCM挿入済み有料番組を編集することにより、有料番組サイトはCM挿入済み有料番組を提供するための、有料番組に挿入するCMを取得する手間や、有料番組にCMを挿入する手間が省ける。

【0085】

同様に、CM情報管理サイトがCM挿入済み有料番組に含まれる、視聴者に送信した有料番組を管理することにより、有料番組サイトは、新たな料金体系や顧客管理に煩わされること無く、有料番組を提供した分の有料番組使用料を得ることができる。

【0086】

同様に、CM情報管理サイトがCM挿入済み有料番組に含まれる、視聴者に送信したCM数を管理することにより、広告主は、視聴者に送信されたCM数分の適正な広告料を支払うことが可能になる。

【0087】

(実施の形態2)

図5は、有料番組選択時に視聴者に提示される有料番組及びCM一覧を示す図

である。

【0088】

有料番組選択画面501は、CM情報管理サイトで提供される有料番組名502乃至503から構成される。視聴者は有料番組名502乃至503より、自分の見たい有料番組を選択する。

【0089】

挿入CM選択画面511は、CM情報管理サイトで挿入可能なCM名512乃至513と、各CMが視聴者に選択されたか否かを表すチェックボックス514乃至515と、有料番組の取得を開始する際選択される有料番組送信開始ボタン516から構成される。

【0090】

本実施の形態では、番組一覧管理部2205がCM情報管理サイトで挿入可能なCM一覧をも管理し、有料番組一覧送信302において、番組一覧管理部2205より有料番組一覧が送信される際、CM情報管理サイトで挿入可能なCM一覧も同時に送信される。

【0091】

視聴者が有料番組一覧501で有料番組を選択した後、CM一覧511がモニタ2108に表示され、視聴者に挿入するCMの選択を促す。視聴者は挿入してもよいCMを、CM情報管理サイトにより規定される個数分チェックする（図5では5個）。チェックボックス514乃至515はチェックされているとき該当するCMが視聴者に選択されていることを表し、チェックされていないとき該当するCMが視聴者に選択されていないことを表す。

【0092】

視聴者が規定個数分チェックボックス514乃至515を選択した際、有料番組取得開始ボタン516が選択可能になる。

【0093】

視聴者から挿入するCM一覧（図示せず）を受け取ったCM情報管理サイトは、CM挿入済み有料番組編集時に、視聴者の選択したCMを挿入する。

【0094】

以上で明らかなように、本発明では、視聴者が見たい有料番組を選択する際、挿入するCMも併せて選択できるようにすることで、視聴者の興味のあるCMを提供することが可能になる。

【0095】

(実施の形態3)

図6は、CM情報管理サイトから広告主に送られるCM視聴率一覧を示す図である。

【0096】

CM視聴率一覧700は、CM名701、CM視聴回数702、CM視聴率703、視聴者内訳704と有料番組内訳705から構成される。

【0097】

CM名701は、CM情報管理サイトから視聴者に送信されたCM名を表す。

【0098】

CM視聴回数702は、総コンテンツ送信数一覧410における各CMの視聴者に提供した回数である。

【0099】

CM視聴率703は、CM情報管理サイトで挿入する全CMの視聴回数の合計と各CMの視聴回数702から算出されるものであり、以下の式(2)で得ることができる。

【0100】

視聴率 = 各CMの視聴回数 ÷ 全CMの視聴回数の合計 . . . (2)

視聴者内訳704は、CM情報管理サイトで管理される視聴者情報(図示せず)から得られるものである。例えば各CMを選択した視聴者の年齢分布(図示せず)が与えられる。

【0101】

有料番組内訳705は、各CMにおけるCM情報管理サイトで挿入された有料番組の内訳である(内容は図示せず)。

【0102】

CM視聴率一覧は、広告主がCM情報管理サイトに広告料を支払う際、例えば

月毎に集計された結果としてCM情報管理サイトから広告主に提供される。

【0103】

以上で明らかなように、コンテンツ送信数一覧410からCM視聴率一覧を作成し、それを広告主に提供することで、広告主は自社製品のCMの視聴率を知ることができる。この視聴率は、実施の形態2で視聴者により選択されたCM数から計測されるため、視聴者の興味を引くCMを知る上で信頼できるデータであることは言うまでもない。

【0104】

(実施の形態4)

図7は、実施の形態2において、家庭端末2100上で視聴者が挿入するCMを選択する際、CM一覧の各CM名に広告主毎の宣伝文章801乃至802を付加した宣伝文章付CM一覧を示す図である。なお、ここでは文章としたが、画像や映像、音声を伴うものとしてもよい。

【0105】

本実施の形態では、番組一覧管理部2205がCM一覧のみならず各CM毎の宣伝文章をも管理しており、有料番組一覧送信302においてCM一覧とともに各CM毎の宣伝文章を家庭端末2100に送信する。

【0106】

このように、各CM名に広告主毎の宣伝文章を付加することで、視聴者のCM視聴を促進し、CMによる宣伝効果をより高めることができる。

【0107】

(実施の形態5)

図8は、実施の形態2において、家庭端末2100上で視聴者が挿入するCMを選択する際、CM毎に規定のポイントを設け、視聴者の選択したCMのポイントの合計が規定値以上で有料番組の取得を開始するポイント制CM一覧を示す図である。

【0108】

CM毎のポイント901乃至902は、契約時に広告主より申請され、番組一覧管理部2205にてCM毎に管理され、有料番組一覧送信302においてCM

一覧とともに各CM毎のポイントを家庭端末2100に送信する。

【0109】

現在の合計ポイント903は、ポイント制CM一覧で視聴者によって選択されたCMの各ポイントの合計を表す。現在の合計ポイント903が規定値を越えた際（図8では100ポイント）、有料番組取得開始ボタン516が選択可能になる。

【0110】

図9は、ポイント制CM一覧におけるCM広告料一覧を示す図である。

【0111】

ポイント制CM広告料一覧1000は、CM名1004、視聴者に提供した回数404に加え、1ポイント料金1001、基本ポイント1002、広告料1003を備える。

【0112】

1ポイント料金1001は、1ポイントの広告料であり、各CMで同じ料金である。なお、ここでは1ポイント料金1001を各CMで同じ料金としたが、CM情報管理サイトと各広告主の契約により変化させてもよい。

【0113】

基本ポイント1002は、広告主がCM情報管理サイトとの契約で決めるものであり、例えば月毎に変更可能である。

【0114】

広告料1003は、広告主よりCM情報管理サイトに支払われる広告料であり、以下の式（3）で算出される。

【0115】

$$\text{広告料} = \text{視聴者に提供した回数} \times 1\text{ポイント料金} \times \text{基本ポイント} \\ \dots (3)$$

以上の説明で明らかのように、視聴者のCM選択時にポイント数を設けることで、広告主が自社のCMをアピールしたい期間に自社CMのポイント数を増加し、広告料が他社と比べて相対的に高くなる代わりに、自社CMが視聴者に選択される割合を促進させることができる。

【0116】

【発明の効果】

以上の説明で明らかなように、本発明に係る有料放送番組送受信システムは、有料番組サイトからの有料番組の入手と視聴された有料番組数に応じた使用料の支払い、及び視聴者へのCM挿入済み有料番組の提供と視聴料の徴収、並びに廣告主の参入と視聴されたCM数に応じた廣告料の徴収を仲介するCM情報管理サイトを導入することを特徴とする。

【0117】

これにより、有料番組サイト及び視聴者で特殊な端末を用意する必要なく、CM挿入による有料番組の割り引きが可能である。

【0118】

同様に、CM情報管理サイトがCM挿入済み有料番組を編集することにより、有料番組サイトはCM挿入済み有料番組を提供するための、有料番組に挿入するCMを取得する手間や、有料番組にCMを挿入する手間が省ける。

【0119】

同様に、CM情報管理サイトがCM挿入済み有料番組に含まれる、視聴者に送信した有料番組を管理することにより、有料番組サイトは、新たな料金体系や顧客管理に煩わされること無く、有料番組を提供した分の有料番組使用料を得ることができる。

【0120】

同様に、CM情報管理サイトがCM挿入済み有料番組に含まれる、視聴者に送信したCM数を管理することにより、廣告主は、視聴者に送信されたCM数分の適正な廣告料を支払うことが可能になる。

【0121】

また、前記番組放送送受信システムにおいて、視聴者の有料番組選択時に、視聴者に挿入するCMを選択させる手段を備えることとしてもよい。

【0122】

これにより、視聴者が見たい有料番組を選択する際、挿入するCMも併せて選択できるようにすることで、視聴者の興味のあるCMを提供することが可能にな

る。

【0123】

また、前記番組放送送受信システムにおいて、視聴者にCM選択されることにより得たCM視聴率を廣告主に還元する手段を備えることとしてもよい。

【0124】

これにより、コンテンツ送信数一覧410からCM視聴率一覧を作成し、それを廣告主に提供することで、廣告主は自社製品のCMの視聴率を知ることができます。この視聴率は、実施の形態2で視聴者により選択されたCM数から計測されるため、視聴者の興味を引くCMを知る上で信頼できるデータであることは言うまでもない。

【0125】

また、前記番組放送送受信システムにおいて、視聴者の挿入CM選択時に、CM一覧の各CM項にCM毎の宣伝文章を付加する手段を備えることとしてもよい。

【0126】

これにより、各CM名に廣告主毎の宣伝文章を付加することで、視聴者のCM視聴を促進し、CMによる宣伝効果をより高めることができる。

【0127】

また、前記番組放送送受信システムにおいて、視聴者の挿入CM選択時に、CM毎にポイント数を設定し、視聴者の選択CMのポイント数の合計が一定値を超えることで有料番組の提供を許可する手段を備えることとしてもよい。

【0128】

これにより、視聴者のCM選択時にポイント数を設けることで、廣告主が自社のCMをアピールしたい期間に自社CMのポイント数を増加し、廣告料が他社と比べて相対的に高くなる代わりに、自社CMが視聴者に選択される割合を促進させることができる。

【0129】

なお、各実施の形態では通信手段として公衆回線や放送電波を例に挙げたが、CATVのように同軸ケーブルの上下回線でもよいし、インターネット網でも構

わないので、また、光ディスクのようにいわゆるオフラインでデータを受け渡ししてもよい。

【0130】

なお、各実施の形態における各コンテンツサーバはハードディスクのような固定式のものであっても、DVD-RAMのような着脱式のものであっても構わない。同様に、テープのようなリニアアクセスのものでも構わない。

【0131】

以上の理由で本発明の実用的效果は多大である。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明に係るCM挿入済み有料番組放送送受信システムの概念図

【図2】

本発明に係るCM挿入済み有料番組放送送受信システムの構成図

【図3】

本発明に係るCM挿入済み有料番組提供メッセージシーケンスを示す図

【図4】

コンテンツ送信数計測部2210に渡されるコンテンツ送信数一覧及びコンテンツ送信数計測部で計測される総コンテンツ送信数一覧を示す図

【図5】

視聴者の有料番組選択時及びCM選択時にモニタ2108にて表示される有料番組一覧及びCM一覧を示す図

【図6】

CM情報管理サイトから広告主に渡されるCM視聴率一覧を示す図

【図7】

視聴者のCM選択時にモニタ2108にて表示される宣伝文章付CM一覧を示す図

【図8】

視聴者のCM選択時にモニタ2108にて表示されるポイント制CM一覧を示す図

【図9】

ポイント制によるCM広告料一覧を示す図

【符号の説明】

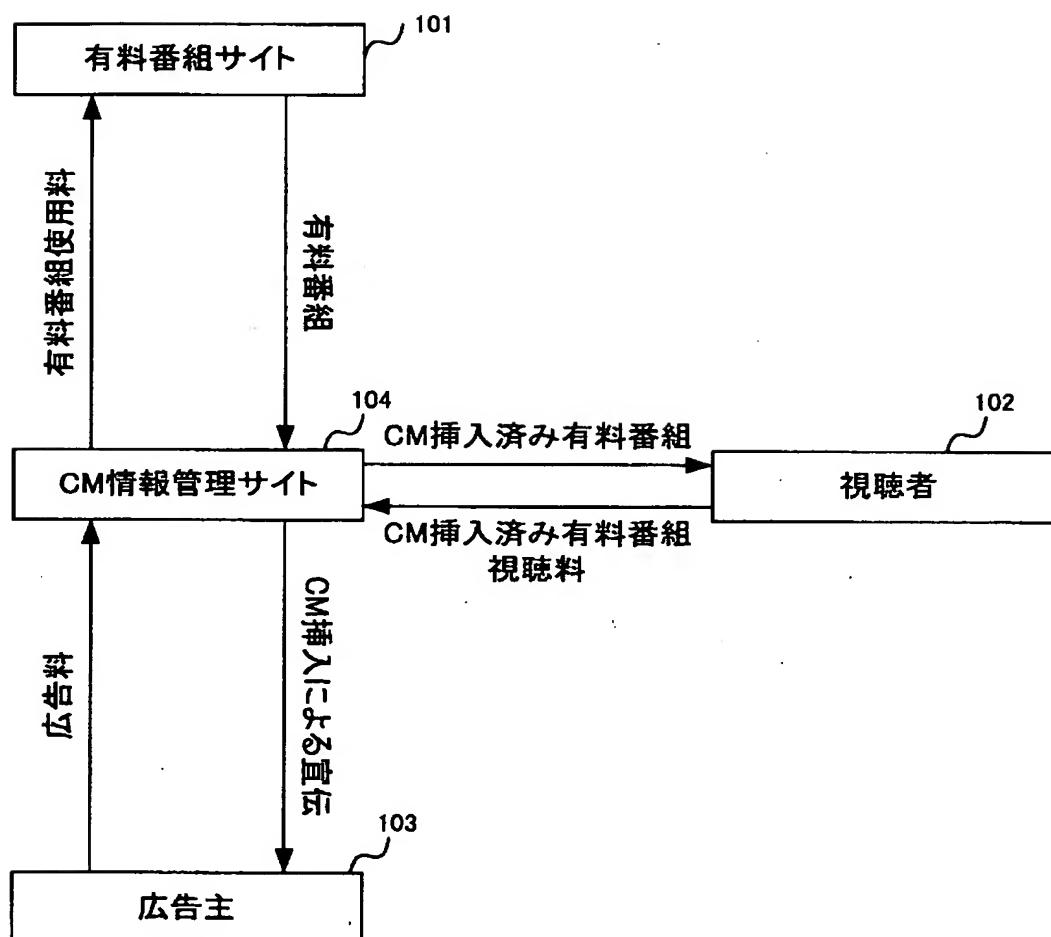
- 101 有料番組サイト
- 102 視聴者
- 103 広告主
- 104 CM情報管理サイト
- 2100 家庭端末
- 2101, 2201, 2301 モデム
- 2102, 2202, 2302 通信処理部
- 2103, 2204 要求送信部
- 2104 入力処理部
- 2105 リモコン
- 2106 要求受信部
- 2107 映像音声処理部
- 2108 モニタ
- 2109 チューナ
- 2111 コンテンツ管理部
- 2112 再生回数計測部
- 2113 ICカード
- 2114, 2208, 2306 コンテンツサーバ
- 2200 CM情報管理サイト
- 2203, 2303 要求受信部
- 2205 番組一覧管理部
- 2206 コンテンツ受信部
- 2207 コンテンツ管理部
- 2209 コンテンツ送信部
- 2210 コンテンツ送信数計測部
- 2300 有料番組サイト

2303 要求受信部
2304 コンテンツ管理部
2305 コンテンツ送信部
301 有料番組一覧取得要求メッセージ
302 有料番組送信メッセージ
303 有料番組取得要求メッセージ
304 有料番組送信要求メッセージ
305 有料番組送信メッセージ
306 CM挿入済み有料番組送信メッセージ
400 コンテンツ送信数一覧
401, 403 番組名
402, 404 視聴者に提供した回数
410 総コンテンツ送信数一覧
411 1回の送信における使用料または広告料
412 現在の使用料または広告料
501 有料番組選択画面
502, 503 選択可能な有料番組名
511 挿入CM選択画面
512, 513 選択可能なCM名
514, 515 チェックボックス
516 有料番組送信開始ボタン
700 CM視聴率一覧
701 CM名
702 CM視聴回数
703 CM視聴率
704 視聴者内訳
705 有料番組内訳
800 宣伝文章付CM選択画面
801, 802 宣伝文章

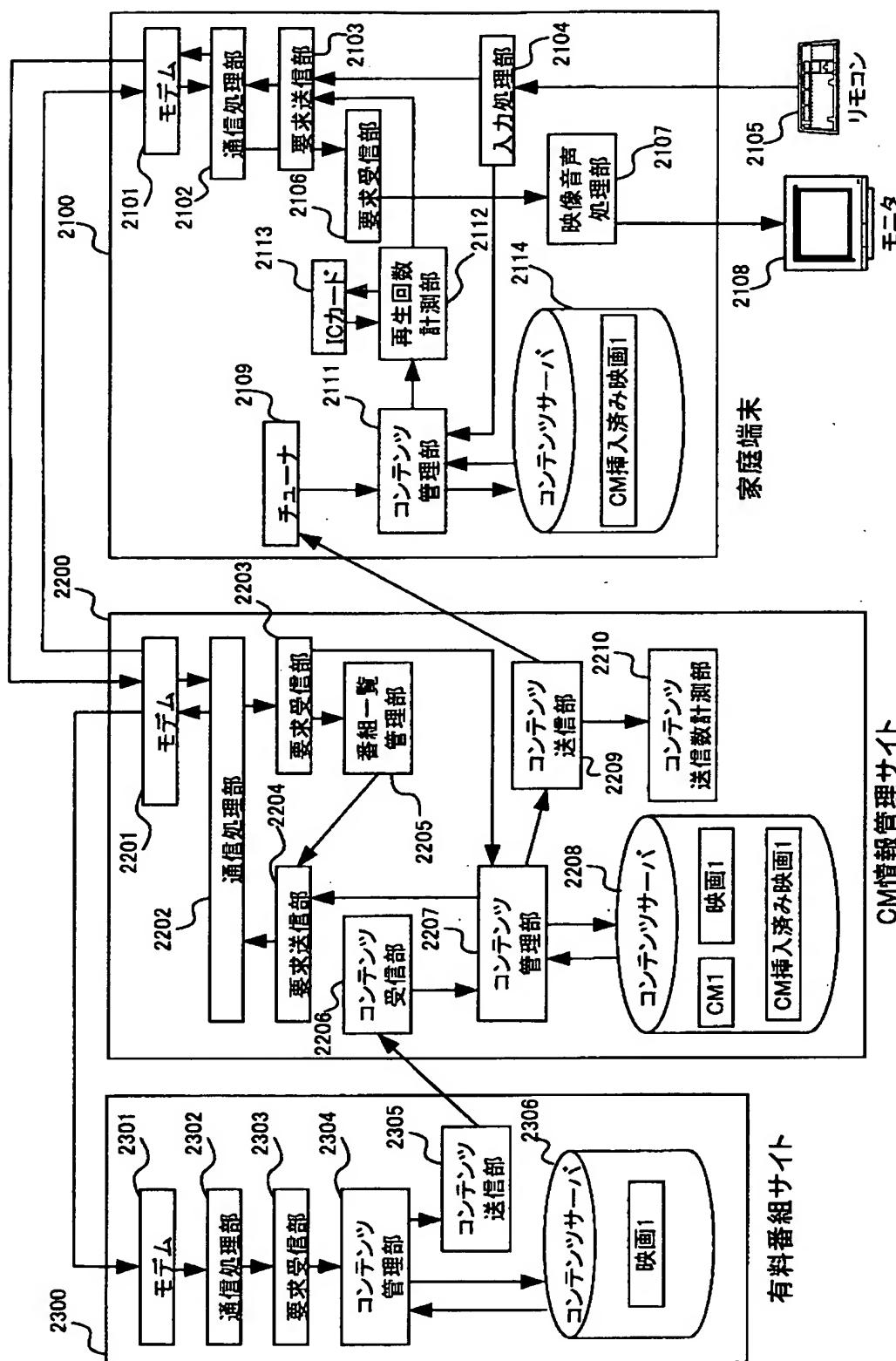
900 ポイント制CM選択画面
901, 902 CMポイント数
903 選択されたCMの総ポイント数
1000 ポイント制CM広告料一覧
1001 1ポイント料金
1002 基本ポイント
1003 広告料
1004 CM名

【書類名】 図面

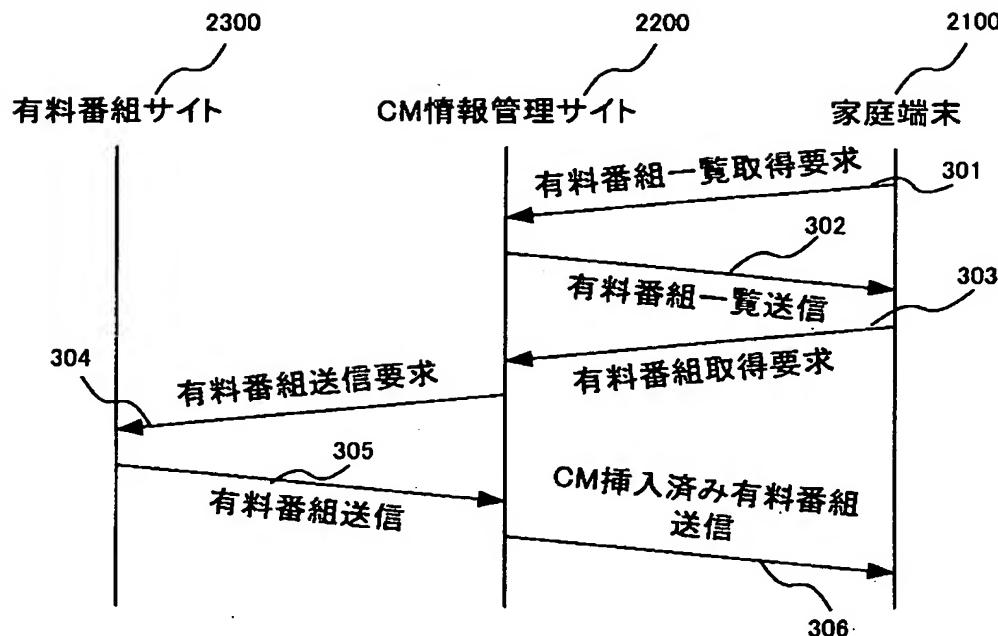
【図1】



【図2】



【図3】



【図4】

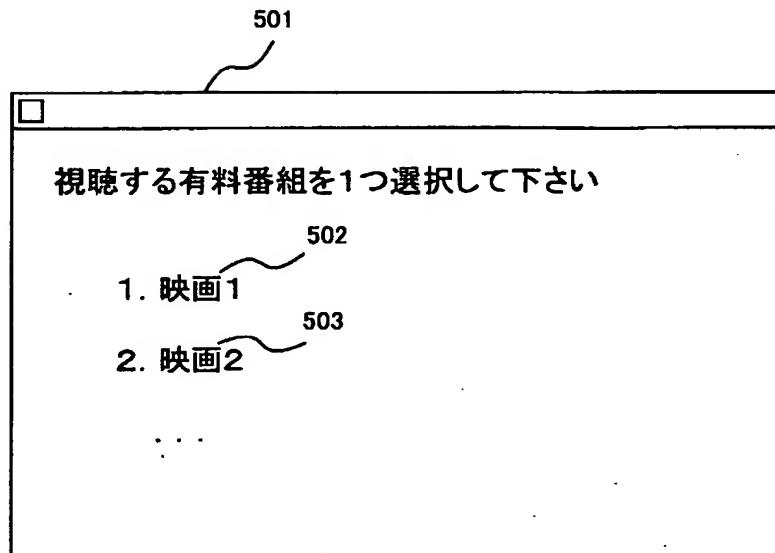
番組名	視聴者に提供した回数
映画1	1
CM1	5
CM2	4

(a)

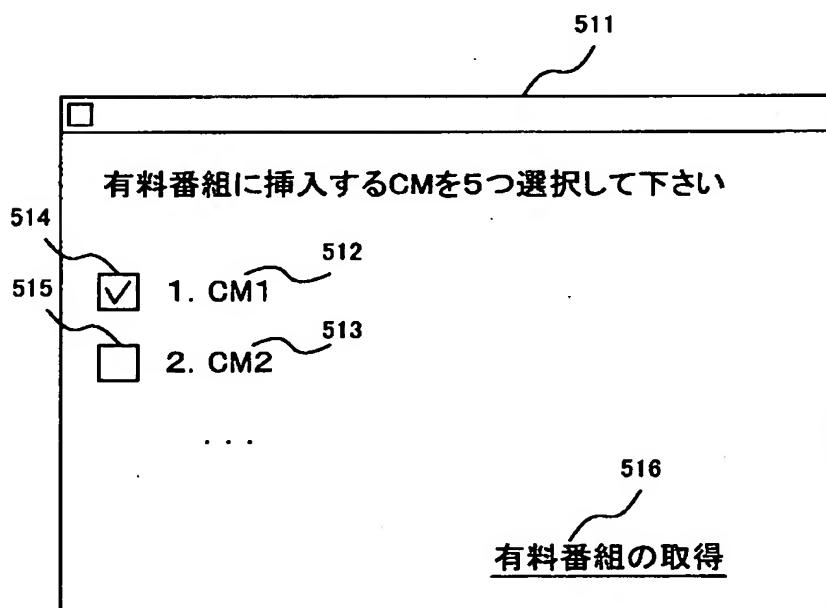
番組名	視聴者に提供した回数	1回の料金	使用料／広告料
映画1	37	10,000円	370,000円
映画2	28	12,000円	336,000円
CM1	379	1,000円	379,000円
CM2	312	1,000円	312,000円

(b)

【図5】



(a)



(b)

【図6】

CM名	視聴回数	視聴率	視聴者内訳	有料番組内訳	
CM1	57	6.87%			700
CM2	65	7.83%			
CM3	98	11.81%			
CM4	379	45.66%			
CM5	231	27.83%			

【図7】

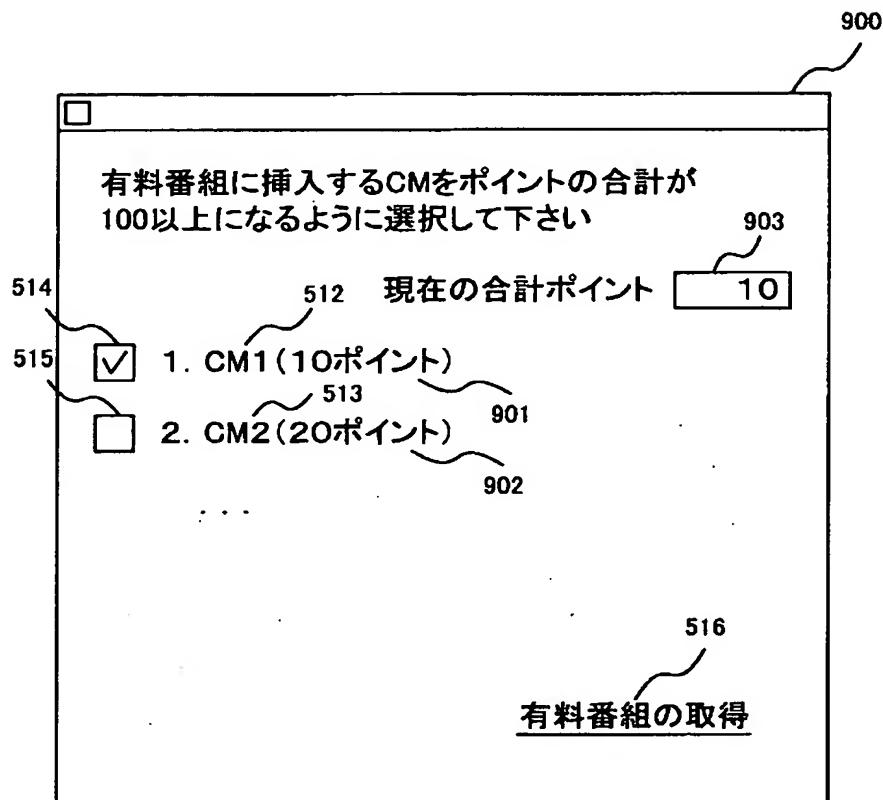
800

□ 有料番組に挿入するCMを5つ選択して下さい

514
515 1. CM1(ただいまXXプレゼント実施中!) 801
512
513
 2. CM2(ただいまキャンペーン実施中!) 802

516 有料番組の取得

【図8】



【図9】

CM名	視聴者に提供した回数	1ポイント料金	基本ポイント	広告料
CM1	57	1,000円	10	570,000円
CM2	65		20	1,300,000円

【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 従来の番組放送送受信システムにおいて、有料番組にCM挿入することで視聴料を割り引く際、特殊な機能を持つ送信装置及び受信装置を用意する必要があった。

【解決手段】 有料番組サイトからの有料番組の入手と視聴された有料番組数に応じた使用料の支払い、及び視聴者へのCM挿入済み有料番組の提供と視聴料の徴収、並びに広告主の参入と視聴されたCM数に応じた広告料の徴収を仲介するCM情報管理サイトを導入する。 視聴者はCM挿入済み有料番組を視聴する際特殊な受信装置を準備する必要がなく、有料番組サイトは同様に特殊な送信装置及びCM挿入による視聴料割り引きに伴う顧客管理を必要とせず、広告主は視聴された分の適正な広告料の支払いが可能になるとともに自社CMの視聴率を得ることができる。

【選択図】 図1

出願人履歴情報

識別番号 [000005821]

1. 変更年月日 1990年 8月28日

[変更理由] 新規登録

住 所 大阪府門真市大字門真1006番地
氏 名 松下電器産業株式会社